

身近な自然における活動や体験を通して、児童の主体性を育む生活科の授業作り
～1年「ネイチャーゲーム」の活動を通して～

日上市立大沼小学校

1 はじめに

小学校指導要領解説生活科編の目標には、「具体的な活動や体験を通して身近な生活に関わる見方・考え方を生かし、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力を育成することを旨とする。」と記されている。「具体的な活動や体験」とは、見る、聞く、触れる、作る、探すなどの活動である。児童が身近な人々や社会及び自然と直接関わる活動や体験を重視し、児童が自分の思いや願いを生かし、主体的に活動することができるようにするとともに、そうした活動の楽しさや満足感、成就感を実感できるようにすることが大切である。

今回は、自分たちの身近にある自然公園において「ネイチャーゲーム」という活動を行うことで、児童が自ら自然と関わり、主体的に活動ができるのではないかと考え、実践を進めていった。

2 指導案

(1) 単元名 わたしのつうがくろ

(2) 目 標

- 地域の自然に関心を持ち、進んで自然とかかわったり親しんだりしようとする。
(生活への関心・意欲・態度)
- 安全に気を付けながら公園までの道のりを歩いたり、春のネイチャーゲームをしたりしている。
(活動や体験についての思考・表現)
- 春の自然と遊ぶ楽しさや友達と活動するよさに気付くことができる。
(身近な環境や自分についての気付き)

(3) 単元について

① 教材観

本単元は、学習指導要領の内容(4)公共物や公共施設の利用(5)季節の変化と生活(6)自然や物を使った遊びに基づいて設定されている。通学路の様子に関心を持ち、自然のよさや自分たちの安全を守ってくれる人に気付くことができるとともに、安全に気を付けて登下校ができたり、ルールを守って公園などの公共施設・公共物を利用できたりすることがねらいである。

② 児童観

本学級の児童は、明るく何事にも前向きに取り組む児童が多く、2年生との交流や初めての学校探検も楽しんで行うことができた。あさがおの栽培にも意欲的で、進んで水をあげたり、様子を観察したりして、成長を楽しみしている様子が見られた。また、地域にも公園が多く、放課後や休日に公園を利用して遊んでいる児童が多い。登下校については、ルールを守り、安全に気を付けてできている児童もいるが、まだまだ定着しておらず、個人差が大きい。

③指導観

入学して数ヶ月経ち、登下校にも慣れてきた頃なので、通学路を話題にし、そこにあるものや出会う人、通りの様子や自然などにも目を向けられるようにする。また、交通ルールの再確認を行い、きまりを守って登下校することの大切さや、地域の方々や立哨の方にあいさつをすることで、自分たちのことを見守ってくれている人たちがいることに気付かせるようにしたい。ネイチャーゲームについては、自分たちの身近な自然と体全体で触れ合ったり草木のにおいや手ざわりなどを感じたりする活動を通して、自然に親しみを持ち、新たな気付きにつながるようにしていきたい。その際、気付いたことや感じたことをメモできるワークシートを用意し、そのとき感じたことを後から思い出せるようにする。また、安全に活動するために、ルールを守ったり、危険箇所を注意したりできるように、保護者の方にも見守りのお願いをする。

(4) 指導計画（7時間取り扱い）

- 第1次 がっこうにくるみちで みつけたよ…2時間
 第2次 みんなに まもられているんだね…1時間
 第3次 こうえんで あそぼう…4時間

次	時間	学習活動・内容	評価の観点
3	1	自然公園に行ってネイチャーゲームを行うことを知り、交通ルールや公園でのきまりについて確認する。	関 ネイチャーゲームに関心を持ち、ゲームの仕方や活動について理解している。 (発表・観察)
	2 (本時)	自然公園で、グループに分かれてネイチャーゲームを行う。	関 進んで自然と触れ合い、友達と仲良くネイチャーゲームに参加している。 (観察・ワークシート)
	3・4	自然公園で見つけたものや気付いたことをカードにまとめ、発表する。	思 ゲームを通して、気付いたことを絵や文で表現することができる。 (観察・ワークシート)

(5) 展開

①本時の目標

進んで自然と触れ合い、友達と仲良くネイチャーゲームに参加することができる。

②準備・資料 ワークシート、探検バック、聴診器

③ネイチャーゲームの活動内容

- 1) ねころんだら…地面に仰向けになり、目を閉じて鳥の鳴き声や草木の間を通り抜ける風の音などを感じる。
- 2) 木のこどう…木の幹に聴診器をあて、音を聴く。
- 3) むしむしたんてい…決められた虫を探し出し、見つけたらカードに丸をつける。
- 4) くさばなたんてい…草花を見つけ、その草花に関するクイズに答える。
- 5) はっぱたんてい…葉の上に紙を置いて鉛筆でこすり出しをして、葉の形や葉脈を浮き上がらせる。

学 習 活 動 ・ 内 容	活 動 の 支 援 と 評 価
<p>1 交通安全に気を付けて、自然公園に出かける。</p> <p>2 本時のめあてを確かめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">しぜんこうえんでネイチャーゲームをしよう</div> <p>3 グループごとに分かれて、ネイチャーゲームを行う。</p> <p>(1) ねころんだら</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">鳥の鳴き声が聞こえたよ。</div> </div> <p>(2) 木のこどう</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-right: 10px;">ザワワって音がしたよ。</div>  </div> <p>(3) むしむしたんてい</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 10px 0;">池にアメンボがいるのを見つけたよ。</div> <p>(4) くさばなたんてい</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px;">四葉のクローバーがあったよ。</div> </div> <p>(5) はっぱたんてい</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-right: 10px;">葉っぱの線が見えてきたよ。</div>  </div> <p>4 本時の活動を振り返り、次時の学習内容を知る。</p> <p>5 交通安全に気を付けて、学校へ戻る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通ルールや学校の外でのきまりを確認し、安全に自然公園へ行けるようにする。 ・ はじめの会を行い、めあてや注意事項について確認をする。スムーズに活動が行えるようにグループごとの動き方についても確認をする。 ・ 各クラス5グループに分かれ、リーダーを中心に活動を行う。1つのゲームを15分ごとに区切り、全員がすべての活動に参加できるようにする。 ・ グループごとに指導しながら、児童のつぶやきや思いにうなずいたり、新たな発見や気づきに共感したりして、児童が意欲的に活動できるようにする。 ・ 気づきの質を高められるよう「どんな音がする」「触るとどんな感じかな」「どんな色だった」など、五感を使って活動ができるよう声かけをする。 ・ 活動できずに困っている児童には、グループの友達と協力して活動するよう助言したり、一緒に活動したりする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>関 進んで自然と触れ合い、友達と仲良くネイチャーゲームに参加することができたか。 (観察・ワークシート)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ おわりの会を行い、次時は今回のネイチャーゲームで気付いたことや感じたことを絵や文でまとめることを知らせ、次時への意欲を高める。

(1) ねころんだら



(2) 木のこどう



(3) むしむしたんてい



(4) くさばなたんてい



(5) はっぱたんてい



(6) おわりの会



